

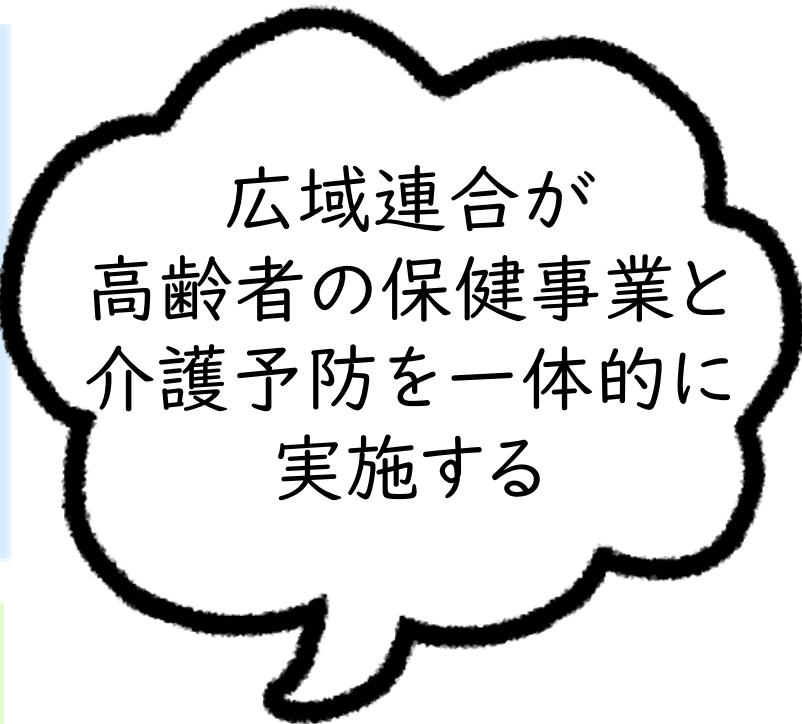
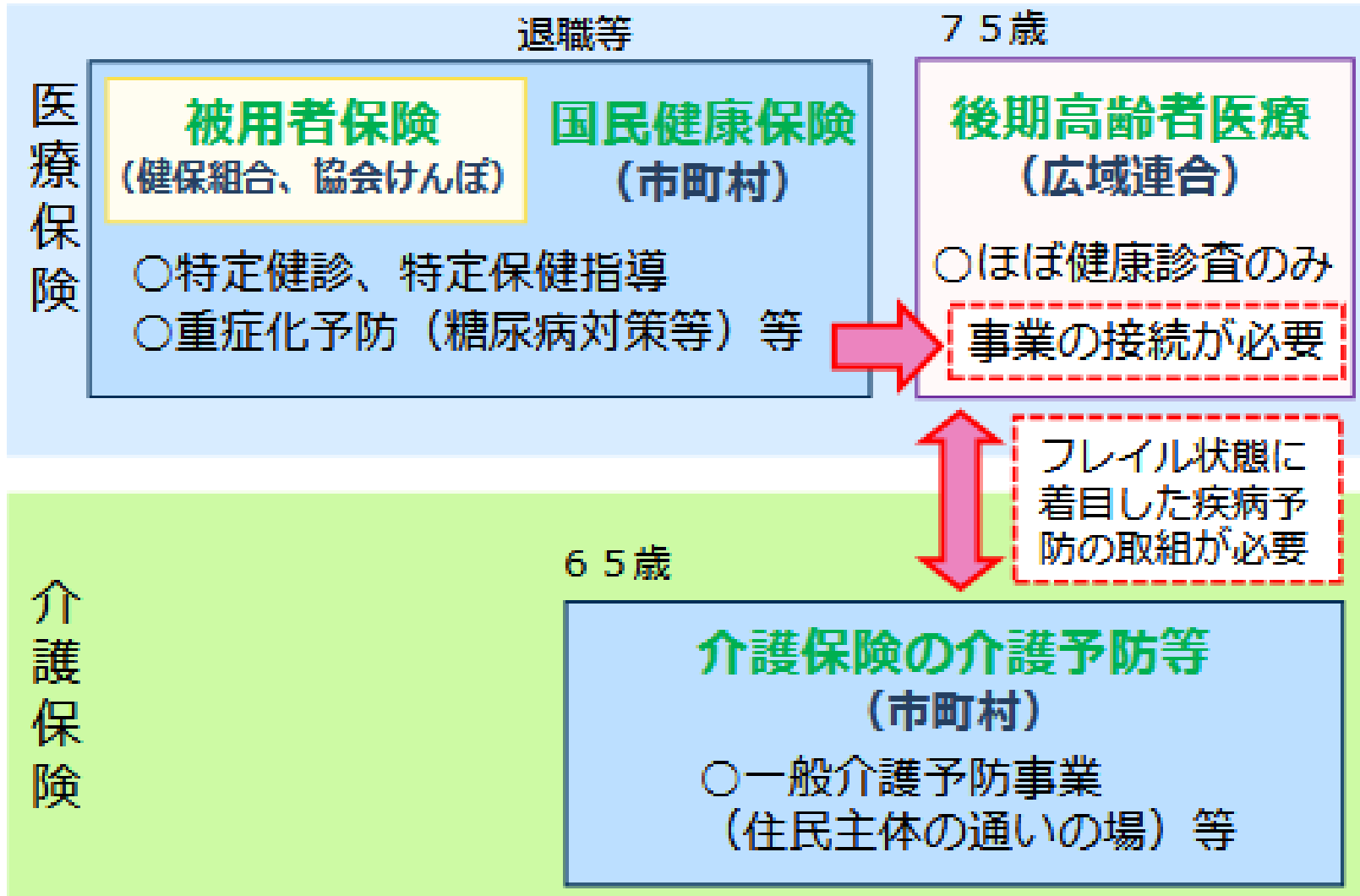
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における
令和7年度の新たな取り組み

身体的フレイル対策 ～転ばぬ先の杖プロジェクト～

八尾市保健所 健康まちづくり科学センター

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について

▼保健事業と介護予防の現状と課題

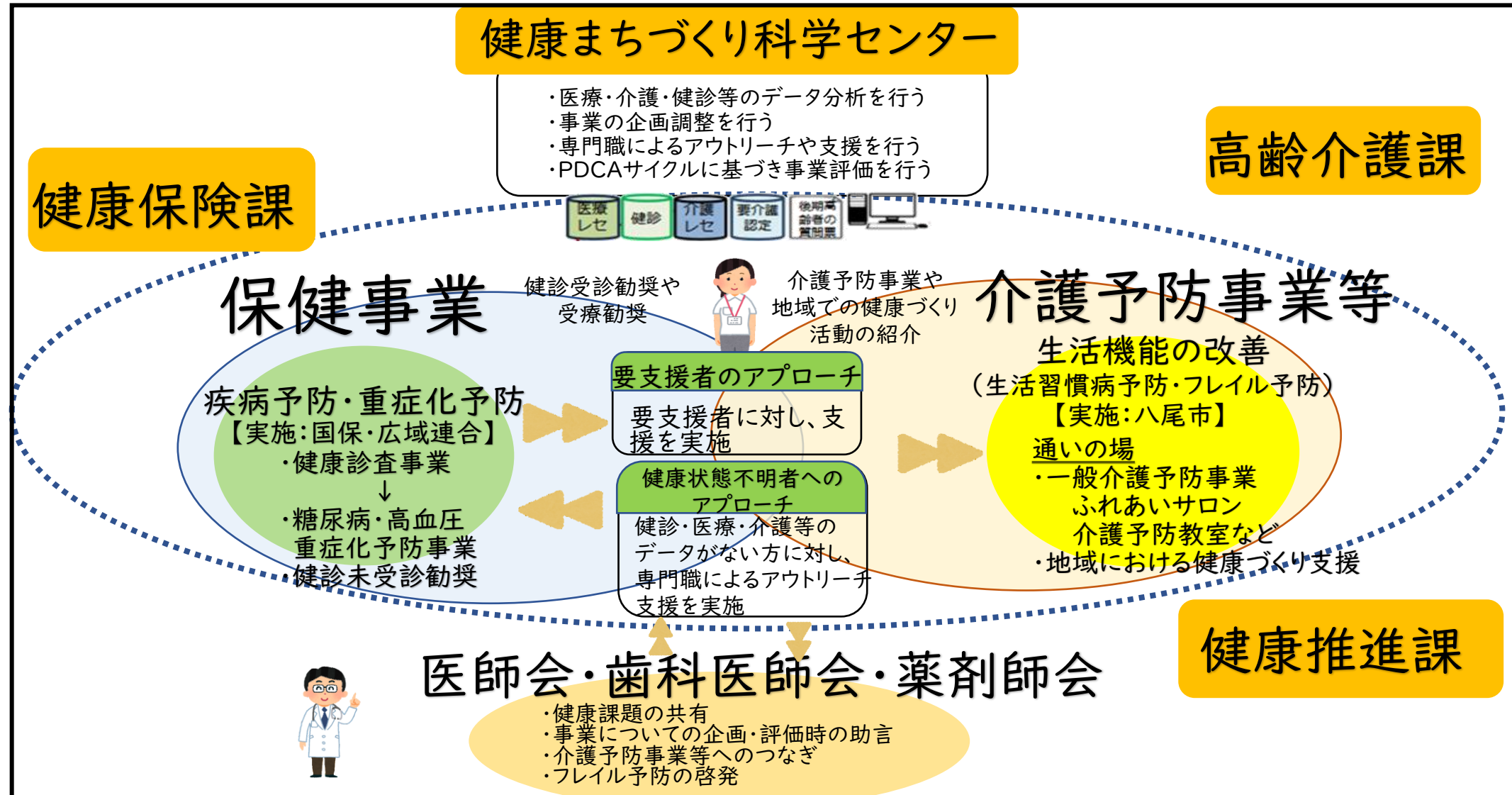


※広域連合が
市町村に委託することができる

八尾市における高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の実施体制

令和5年度事業開始

参考：高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第3版



◆介護が必要となった主な原因疾患の内訳（男女計、介護度別、2019年度）

	軽度群（1787人） 人（%）	重度群（1540人） 人（%）
認知症	304（17.0）	444（28.8）
脳血管疾患	186（10.4）	268（17.4）
心疾患	312（17.5）	257（16.7）
悪性新生物	273（15.3）	373（24.2）
呼吸器疾患	134（7.5）	165（10.7）
糖尿病	233（13.0）	200（13.0）
関節疾患	536（30.0）	174（11.3）
骨折・転倒	261（14.6）	261（16.9）
脊柱管狭窄症・腰椎症・頸椎症	180（10.1）	67（4.4）

2019年度 介護保険新規申請者の主治医意見書調査（診断名1-3に記載の病名を計上）

（注）軽度群：要支援1～要介護1
 重度群：要介護2～5

◆後期高齢者健康診査質問票の状況（男女別、2020年度）

●この1年間に転んだことがある

	八尾市	大阪府	国	大阪府と比べて
男性	21.3%	16.4%	16.2%	約1.3倍↑
女性	22.5%	20.0%	20.2%	約1.1倍↑

八尾市の
 データ分析結果から
 身体的フレイル対策の
 課題が見えてきた

令和7年度の新たな取り組み「身体的フレイル対策～転ばぬ先の杖プロジェクト～」

対象者

「後期高齢者医療健康診査における質問票」

■項目7「以前と比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか？」に「1はい」と回答

■項目8「この1年間に転んだことがありますか？」に「1はい」と回答

■項目9「ウォーキング等の運動を週に1回以上していますか？」に「2いいえ」と回答

※要介護2以上、
認知症の方を除く

身体的フレイル該当者（質問票3項目該当者）※

体力測定会等の案内を送付

測定結果に応じた医療専門職による支援を実施

体力測定会等未参加者へは
訪問にて支援を実施

八尾市のフレイル・介護予防の取り組み

身体的フレイル予備群
（質問票2項目該当者）※

フレイル予防に係る
情報提供送付

介入の3か月後に対象者にアンケートを行い、取り組みの評価を実施

3年計画

令和7年度	令和6年度健診データより抽出 (対象年齢:75~77歳)
令和8年度	令和7年度健診データより抽出 (対象年齢:75~81歳) ※令和7年度事業の該当者除く
令和9年度	令和8年度健診データより抽出 (対象年齢:75~84歳) ※令和7・8年度事業の該当者除く

令和7年度結果

身体的フレイル該当者 (質問票3項目該当者)

対象者数 127人

- ◆ 体力測定会または訪問での支援割合 **50.4%** (64人)
- ◆ 情報提供できた者の割合 **45.7%** (58人)

身体的フレイル該当者の
96.1%にアプローチを実施

身体的フレイル予備群 (質問票2項目該当者)

対象者数 795人

- ◆ フレイル予防に係る情報提供送付した割合 **100%** (795人)

令和7年度結果（3か月後アンケートより）

身体的フレイル該当者 （質問票3項目該当者）のうち 体力測定会に来所した者

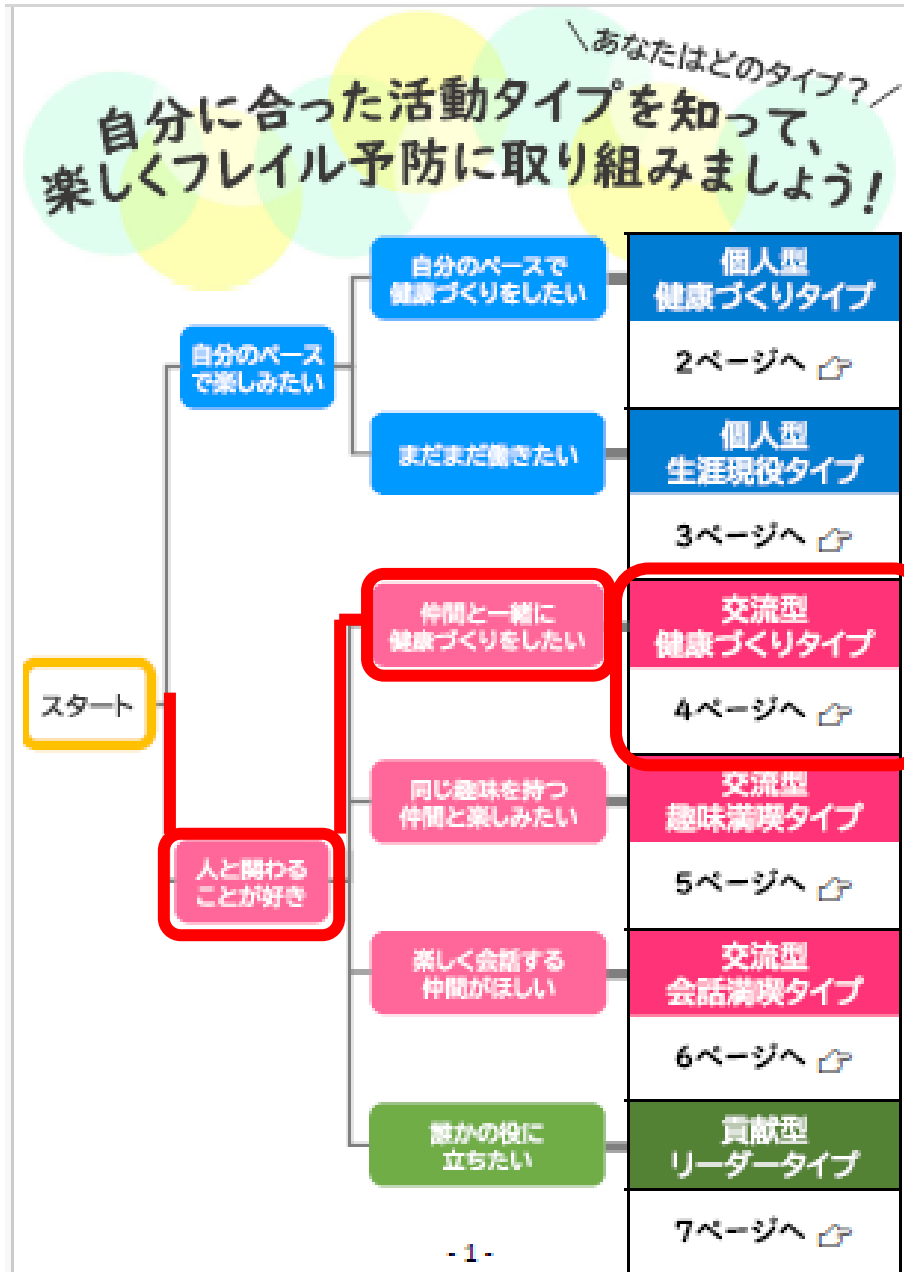
- ◆ 運動や身体を動かす頻度が増えた者
(n=22) **36.4%** (8人)
- ◆ 社会参加の頻度が増えた者 (n=22)
31.8% (7人)
- ◆ 支援時に立てた目標が達成できたと
回答した者 (n=20) **75.0%** (15人)
- ◆ 基本チェックリストの点数が改善した
者 (n=13) **46.2%** (6人)

身体的フレイル予備群 （質問票2項目該当者）

- ◆ 身体を動かす機会が
増えたと回答した者 (n=479)
14.8% (71人)
- ◆ 社会参加をする機会が
増えたと回答した者 (n=465)
9.2% (43人)

フレイル予防タイプ別診断チャートの作成

例



交流型 健康づくりタイプ

自主活動支援
河内市健康体操・わかわかごはうトレーニング・ノルディックウォークの自主的な地域での活動を支援します。
詳細はお問合せください。
☎ 地域支援室 924-3837

高齢者あんしんセンターでの介護予防教室
介護が必要な状態にならないように、心身の衰えを予防・回復することを目的としています。
詳細は市政だよりに掲載しています。
☎ 各高齢者あんしんセンター

なかむらクリニック ふれあい運動教室
ストレッチや筋力トレーニングの方法が学べて、体力測定で現在の体力や運動による効果を知ることができます。
☎ 健康まちづくり科学センター 994-0665

健康づくり出前講座
健康づくりについての出前講座を実施しています。テーマに応じて保健師・管理栄養士・理学療法士などが出向きます。
☎ 地域支援室 924-3837

健康推進課 「健康づくり出前講座」
八尾市民を中心とする5名以上の地域の団体・グループに対し、健康づくり出前講座を実施しています。
☎ 健康推進課 993-8600

短期集中トレーニングplus
個人の身体状況や生活環境に合わせた運動プログラムで、身体機能向上を目指します。
☎ 地域支援室 924-3837

認知症予防教室
脳と体を同時に使って脳を活性化させるゲーム形式の認知症予防教室です。
☎ 地域支援室 924-3837

写真
高齢者が散歩している様子。

まとめ

健診結果を活用したフレイル高齢者の把握・介入を通じて、
フレイル予防につなげることができました



健診の受診率の向上により、多くのフレイル高齢者への支援を行い、
フレイル予防を進めて参ります

引き続き、健診受診率向上に
ご協力をお願いいたします



八尾市のがん対策

がん予防・がんとの共生を中心に

健康推進課

A solid blue horizontal bar spanning the width of the page at the bottom.

八尾市のがん統計

八尾市 罹患数・粗罹患率（2016-2020）

（参考：大阪府におけるがん登録 第89報）

	大腸	肺	胃	乳	前立腺	膵臓	肝臓	子宮頸
罹患数	1,709	1,446	1,430	993	830	489	487	127
粗罹患率 人口10万対	128.0	108.3	107.1	142.1	130.6	36.6	36.5	18.2
標準化 罹患比	1.02	1.00	0.99	0.98	0.93	1.10	0.96	1.01

※大阪府全体の罹患率を「1.0」の基準としたときの八尾市の割合

八尾市 死亡数・粗死亡率（2016-2020）

（参考：大阪府におけるがん登録 第89報）

	肺	大腸	胃	膵臓	肝臓	乳	前立腺	子宮頸
死亡数	875	554	536	411	370	168	142	26
粗死亡率 人口10万対	65.6	41.5	40.2	30.8	27.7	24.0	22.3	3.7
標準化 死亡比	0.99	1.06	1.10	1.13	1.08	1.07	1.24	0.82

※大阪府全体の死亡率を「1.0」の基準としたときの八尾市の割合

がん対策基本法

2007年(平成19年)4月施行

第4期がん対策推進基本計画（2023～2028年度）

全体目標：誰一人取り残さないがん対策を推進し、
全ての国民とがんの克服を目指す

第4期がん対策推進基本計画（令和5年3月28日閣議決定）概要

全体目標：「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」

「がん予防」分野の分野別目標

がんを知り、がんを予防すること、がん検診による早期発見・早期治療を促すことで、がん罹患率・がん死亡率の減少を目指す

「がん医療」分野の分野別目標

適切な医療を受けられる体制を充実させることで、がん生存率の向上・がん死亡率の減少・全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

「がんとの共生」分野の分野別目標

がんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることのできる地域共生社会を実現することで、全てのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す

1. がん予防

- (1) がんの1次予防
 - ①生活習慣について
 - ②感染症対策について
- (2) がんの2次予防（がん検診）
 - ①受診率向上対策について
 - ②がん検診の精度管理等について
 - ③科学的根拠に基づくがん検診の実施について

2. がん医療

- (1) がん医療提供体制等
 - ①医療提供体制の均てん化・集約化について
 - ②がんゲノム医療について
 - ③手術療法・放射線療法・薬物療法について
 - ④チーム医療の推進について
 - ⑤がんのリハビリテーションについて
 - ⑥支持療法の推進について
 - ⑦がんと診断された時からの緩和ケアの推進について
 - ⑧妊孕性温存療法について
- (2) 希少がん及び難治性がん対策
- (3) 小児がん及びAYA世代のがん対策
- (4) 高齢者のがん対策
- (5) 新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装

3. がんとの共生

- (1) 相談支援及び情報提供
 - ①相談支援について
 - ②情報提供について
- (2) 社会連携に基づく緩和ケア等のがん対策・患者支援
- (3) がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）
 - ①就労支援について
 - ②アピアランスケアについて
 - ③がん診断後の自殺対策について
 - ④その他の社会的な問題について
- (4) ライフステージに応じた療養環境への支援
 - ①小児・AYA世代について
 - ②高齢者について

八尾市の「がん予防」

がんの一次予防

① 生活習慣の改善

禁煙、適切な食生活、節酒、身体活動、適正体重の維持

② 感染予防

ヒトパピローマウイルス（HPV）

⇒ HPVワクチン予防接種

肝炎ウイルス

⇒ B型肝炎ワクチン予防接種、B型・C型肝炎ウイルス検診

がんの二次予防（がん検診）

①がん検診の実施

⇒科学的根拠に基づいたがん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮がん検診）の実施

②受診率向上

⇒特定健診等とのセット検診、メディアを活用した啓発等

課題 受診率が低迷、様々な受診勧奨・啓発を行うが市民の受診行動に結びつかない

③精度管理

⇒精密検査対象者への追跡調査実施、委託医療機関へのチェックリストを用いた
精度管理の実施

課題 大腸がん検診精検受診率80.9%と国の目標値90%に届かず

八尾市のがん検診

自己負担はなく、
無料！



①満35歳以上 胃部エックス線検査
②満50歳以上 胃内視鏡検査
※50歳以上は①か②のいずれか1つ

①1年に1回
②2年に1回



満40歳以上
便潜血検査（2日法）

1年に1回



満40歳以上
胸部エックス線検査
満65歳以上は結核健診も

1年に1回



満40歳以上の女性
マンモグラフィー

2年に1回



満20歳以上の女性
子宮頸部のみ 又は
子宮頸部・体部の検査

2年に1回

受診の流れ

委託医療機関 か 保健センター等
のどちらで受診するか選ぶ。
(胃がん②胃内視鏡検査は委託医療機関のみ)

委託医療機関

保健センター等

直接、電話して
予約をとる

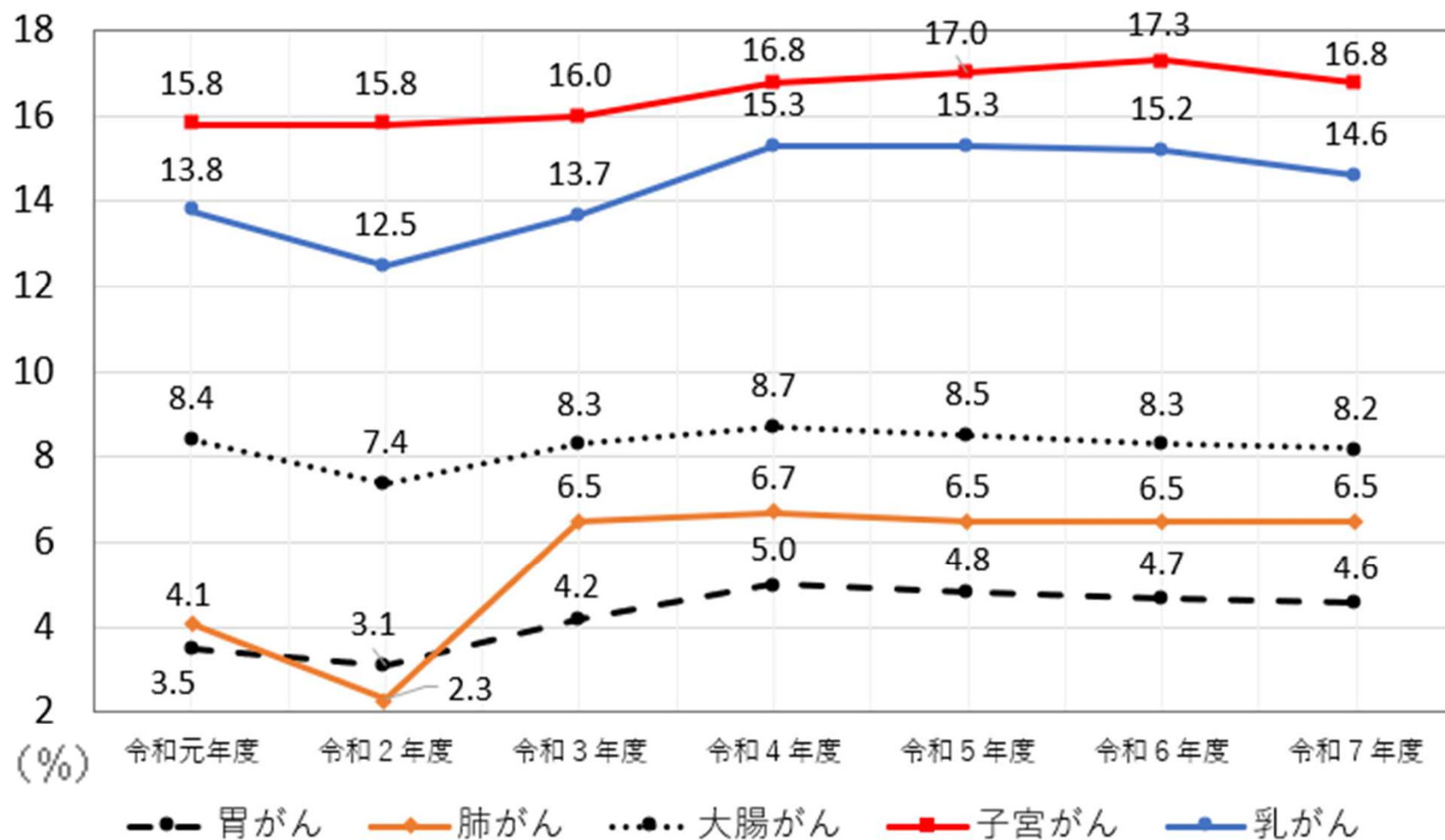
電子申請システ
ムで申し込み

検診受診

異常なし

精密検査や
経過観察など

がん検診受診率の推移



	八尾市	府下の順位	大阪府平均
子宮	16.8	10	12.7
乳	14.6	13	10.6
大腸	8.2	18	7.0
肺	6.5	25	6.9
胃	4.6	14	3.1

子宮は20歳以上、他は40歳以上の受診率

がん検診の精度管理

～R6追跡調査～

種別	要精検者数(人)	要精検率(%)	精検受診者数(人)	精検受診率(%)	精密検査結果			
					がん(人)	がんの疑い(人)	その他の疾患(人)	異常なし(人)
胃がん	285	5.9	269	94.4	9	0	235	25
肺がん	185	1.7	171	92.4	5	8	86	72
大腸がん	834	6.1	675	80.9	50	0	508	117
子宮がん(頸部)	161	1.6	156	96.9	8	39	94	15
子宮がん(体部)	13	1.0	13	100.0	5	0	3	5
乳がん	354	5.5	350	98.9	35	0	141	174

八尾市の「がんとの共生」

がん患者等の社会的な問題への対策

ライフステージに応じた療養環境への支援





八尾市のがん患者の皆様へ

令和7年6月1日
受付開始！

ウィッグ等及び乳房補整具の 購入費用に対する助成のご案内

八尾市では、がん治療による外見の変化を受けたがん患者の治療と社会生活等の両立を支援し、療養生活の質の向上を図ることを目的に、ウィッグ等や乳房補整具の購入費用の一部または全額を助成します。

助 成 内 容

令和7年4月1日以降に購入しており、購入日から1年以内の下記区分(1)及び(2)が対象となります。

区分		対象補整具	助成金の上限額
(1)	ウィッグ等	(A) ウィッグ (装着時の保護ネット等を含む) (B) 毛付き帽子	30,000円
(2)	乳房補整具(C)または(D)いずれか (左用と右用各1回限り)	(C) 補整下着 (下着とともに使用するパッドを含む) (D) 人工乳房 (乳房再建術等によって体内に埋め込まれた	30,000円

アピアランス ケア助成事業

令和7年度 実績

ウィッグ等 99件
乳房補整具 29件



八尾市若年がん患者 在宅療養支援助成事業のご案内

令和8年6月1日より
申請受付開始

八尾市では40歳未満のがん患者が住み慣れた自宅で最期まで自分らしい生活ができるように、患者とその家族の経済的負担の軽減を図ることを目的に、在宅における療養生活に係る費用の一部を助成します。

対象者

次の要件をすべてを満たす人

- 1 申請時及び利用時に八尾市内に在住し、八尾市の住民基本台帳に登録されている40歳未満の人
- 2 がんと診断され、医師が一般的に認められている医学的知見に基づき回復の見込みがない状態に至ったと判断し、在宅療養生活への支援及び介護が必要な人
- 3 他の制度において、同様の助成又は給付を受けることができない人

がん情報の一元化



Foreign language

やさしい日本語

音声読み上げ

文字サイズ・配色の変更

くらし・手続き

子育て・教育

健康・福祉

文化・スポーツ
イベント

まちづくり
人権・環境

産業・ビ

現在の位置: [トップページ](#) > [健康・福祉](#) > [健康](#) > [がん対策](#) > 八尾市がんポータルサイト

八尾市がんポータルサイト

ページID1015225

更新日令和8年4月6日

印刷

大きな文字で印刷

がんは2人に1人がかかるといわれ、

八尾市の死因の第1位(※1)でもあります。

本ページでは、がん検診、相談窓口などの情報を得ることができます。

がんの予防

がん検診を受ける

がんの医療

がんとの共生

相談先

がんの情報サイト

八尾市も参加しています!

がん対策のトリセツ2026

NHK あしたが変わるトリセツショー



あしたが変わる
トリセツショー
がん検診と、その後の精密検査
どちらも大切です。ぜひ受けてください。

NHK総合

2026年

9月3日(木)

午後 7:30~
放送予定

全国の自治体や健康保険組合と、がん検診受診率向上<希望の虹プロジェクト>静岡社会健康医学大学院大学 清田友里准教授が制作に協力しています。



八尾市



希望の虹プロジェクト

大腸がん
検診の
お知らせ

大事な検診、
必ず受けてください



テレビ番組のご案内

がん検診受診率向上<希望の虹プロジェクト>
静岡社会健康医学大学院大学 清田友里准教授が制作に協力!

NHK あしたが変わるトリセツショー「がん対策のトリセツ2026」
2026年9月3日(木)深夜19:30~放送予定

八尾市も参加しています